

World News

ロケット関連ニュース

1 . TELLAT 5&N-STAR c の打上げ成功

2002年7月5日20時22分(Kourou 時間)Ariane 5 12号機は STELLAT 5 衛星及び N-STAR c 衛星の打上げに成功した。



Ariane 5 Ariane Space 提供

搭載ペイロードは Alcatel Space 製の Stellat 5 衛星、重量 4050kg と Orbital ScienceCorp 及び Lockheed Martin Corp によって製造された NTT DoCoMo の N-STAR c 衛星、重量 1645Kg である。

これは、ペイロードアダプターと SYLDA (デュアルローンチシステム)を含む 6666kg の打上げロケットの許容重量と一致している。26分40秒後に、衛星 STELLAT 5 及び N STAR c は、正確に予定された静止トランスファー軌道に投入された。

分離5分後、STELLAT 5 衛星はオーストラリアのパス局で、また N-STAR c 衛星は分離25分後オーストラリアのウララ局で捕捉された。

- Ariane Space 2002.7.5 プレスリリース記事 -

2 . Eurokott 社、2機の Iridium 衛星の 打上げに成功。

2002年6月20日、ロシアとの共同で設立された Astrium の子会社の Eurokott 社は、3ヶ月間で、2回目の通信衛星の打上げに成功した。



2機の米国の通信衛星は6月20日に北ロシアの Plesetsk 打上げ基地から Rockot ロケットで LEO に打上げられた。

Rockot ロケットは旧ソ連の SS19 中距離ミサイルをベースとしており、Astrium(51%資本)とロシアクルニチヨフ(49%資本)との合弁でドイツ、ブレーメンに設立された Eurokott Launch Services GmbH によって衛星打上げサービスを展開している。

Rockot 概観 Eurokott 提供

2機の衛星は、66機の Iridium global satellite network の追加衛星である。同社は 1800Kg 重量以下の衛星を低軌道に打上げるサービスを展開している。すでに Eurokott は6回の打上げ契約を受注している。

- Eurokott 2002.6.20 プレスリリース記事 -

衛星関連ニュース

1 . ASTRIUM HELLAS-SAT 衛星を受注

ASTRIUM は、ギリシャの最初の衛星を Hellas-Sat Consortium と契約したと 7 月 25 日発表した。 2004 年のアテネオリンピックでテレビ及び通信サービスを提供する為、2003 春に打上げる予定である。

Antoine Bouvie, Astrium 最高経営責任者は、「この契約は、その顧客のニーズに答える Astrium の柔軟性を示すものであり、また世界の 1 ダース以上の主要衛星運用会社が採用した Eurostar 衛星の信頼性を証明するものである」とのコメントを発表した。 Hellas-Sat は、2004 年アテネオリンピックのテレビ同報通信を確保する一方、ギリシャとキプロス及びその他の国のギリシャ人の間の通信に主要チャンネルを確保する予定である。 ギリシャのテレコムインフラストラクチャーを提供し、すでにそれが存在するそれらの国のそのポジションをさらに強化を狙っている。 Hellas-sat 衛星は、Ku-バンドの 30 のアクティブな FSS トランスポンダを搭載した

Eurostar2000+Model モデルで、60 センチメートルの DTH アンテナで直接デジタル・テレビの受信が出来る。衛星は、衛星打上げ重量は 3250k で寿命期間中 7.6kW の発生電力を確保できる。

東経 39 度の静止軌道に配置され、2 つの展開アンテナがギリシャ、バルカン半島を含むヨーロッパ全域のサービス範囲をカバーします。 また、南アフリカ及び中東の Hellas-Sat Consortium のメンバー 5 会社をカバーするために、2 つの可動型のビームを搭載している。

HELLAS-SAT 主要性能：

衛星の大きさ：幅 4.9m × 1.7m 長さ

太陽電池アレー：幅 2.5mx 長さ 32m

打上げ重量：3250Kg

EOL Power：7500W

設計寿命：15 年

周波数：13.75-14.5 GHz Up link

10.95-12.75GHz Down Link

チャンネル数：30 チャンネル

- Astrium 2002.7.25 プレスリリース記事 -

2 . EchoStar VIII 衛星の打上げは

8 月 22 日に決定

EchoStar 社は 8 月 2 日、同社の EchoStar 衛星を 8 月 20 日火曜日にカザフスタンのバイコヌールロケット発射場の 23 番射点から打上げる予定であると発表した

が天候不良から打上げ日時を 8 月 22 日午前 1 時 15 分 EDT に、プロトンロケットで打上げると発表した。



EchoStar ポスター ILS 社提供

衛星は当初 6 月 22 日に打上げられる予定であったが、打上げの最終時間に、衛星のコマンドレシーバーの異常が検知された為、打上げ延期になっていた。 コマンドレシーバーで識別された問題は訂正された為、

新しく打上げ日時が設定された。
EchoStar VIII 衛星は、現在 EchoStar 社が
所有している 7 機の衛星群に加えられる。
EchoStar VIII 衛星は西経 110 度の静止軌
道に配置され、西経 119 度の EchoStar VII
と共に、Ku-バンドで米国大陸全域、アラス
カ及びハワイでスポットビームを用いて
DTH ローカルTVチャンネルサービスを提供
する予定である。 EchoStar VIII 衛星
は、スペースシステムズ ロラール社製、
プロトンロケットは、ILS 社により提供さ
れる。

EchoStar VIII 衛星は、125M\$の打上げ保
険を購入したが打上げ後の衛星に対する保
険は調達していない。 EchoStar 社は、
DTH衛星テレビシステムで 500 を超える
チャンネルで デジタルビデオと CD 品質
オーディオプログラミングサービスを提供
している。 現在 716 万人の顧客を確保し
ている。

EchoStar Communications Corp. 2002.8.20 記事